

| 評価の観点                           | 5(AA)   | 4(A)  | 3(B)   | 2(C)                                | 1(D)            |
|---------------------------------|---|---|--|-------------------------------------|-----------------|
| 研究に対する取り組み<br>1<br>積極性とスケジュール管理 | 自ら積極的に自身の研究に取り組むことができる。スケジュール管理も自らできる。                                    | 自ら積極的に研究に取り組むことができる。  | 研究を進めることができる。                                    | 研究に対して消極的であり、スケジュールも遅れがちである。        | 研究に取り組んでいない。    |
| 研究への取り組み 2<br>研究の実施             | 自身の研究を批判的に検討し、倫理的に問題のない研究計画を作成することができ、それに基づいて研究を実施し、データを収集し、主体的にそれを検討できる。 | リサーチ・クエスションと方法・結果・考察が有機的に連動した研究計画を作成することができ、それに基づいて研究を実施することができる。 | 自身の研究について、指導を受けて柔軟に方向性を修正することができる。研究を実施することができる。 | 自身の研究のために必要なデータを収集し、指導を受けたうえで検討できる。 | 研究に取り組んでいない。    |
| 授業における議論                        | 疑問点を積極的に質問・相談し、研究としてより洗練させるための建設的かつ創造的な議論を行う。                             | 自身の研究の問題点を把握し、それについて相談することができる。                                   | 自身の研究について理解しており、議論することができる。                      | 議論に対して消極的である。                       | 自分から議論に参加していない。 |